

中津市議会議員 大塚 正俊

まちづくり 通 信

発行；大塚まさとし後援会 中津市新大塚町 384 TEL・Fax 0979-22-6972
 携帯 090-2508-7959 E-mail masatoshi@m-ohsuka.com
 URL（ホームページ） <http://www.m-ohsuka.com/>



“3.11 東日本大震災から 8 年” ～あの日を忘れない～

東日本大震災、福島第一原子力発電所事故の発生から 8 年が経過しました。

私が、中津市議会議員選挙に初めて立候補した 2011 年、3 月 11 日 14 時 46 分 18 秒、この大地震が発生しました。

今なお、全国でおよそ 5 万 2,000 人の方々が避難生活を余儀なくされています。

あらためて、亡くなられた方々や被災された皆様方に、心からお悔みとお見舞いを申し上げます。

自治体にとって自然災害等から市民の命や財産を守ることは、最も重要な仕事の一つです。

私は、皆様方の「くらし」、「いのち」、そして子ども達の「みらい」を守るため、これからも一生懸命頑張りますので、変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

中津市議会議員 大塚 正俊



被災直後の気仙沼市の様子

■ 3 月議会で決まったこと。【抜粋】

第 1 回定例市議会（3 月議会）は、2 月 20 日から 3 月 22 日までの 31 日間開催されました。平成 31 年度一般会計当初予算等の予算議案 23 件、条例議案 30 件、その他議案 1 件、人事案件 3 件、報告案件 5 件、請願 1 件の計 63 件が上程され、請願 1 件を否決し、その他の議案は原案通り可決しました。

1. 平成 30 年度一般会計補正予算（第 7・8 号）；補正額△3 億 4,295 万円

（補正後予算額 412 億 5,783 万円）

□海岸保全防潮堤改修事業；917 万円

・ 県が施工する新大塚～米山間の防潮堤の改修に対する負担金

□小・中学校トイレ改修事業；1 億 7,090 万円

・ 学校トイレの洋式化（北部小、和田小、秣小、樋田小、中津中、東中津中）

□鶴居小学校施設長寿命化改良事業（1 億 2,957 万円）

・ 老朽化の著しい教室棟の大規模改修工事



改修される防潮堤（新大塚）

2. 平成 31 年度一般会計予算；当初予算額 420 億 4,761 万円

□防災ハザードマップ作成事業；554 万円

- ・土砂災害、洪水、津波に関する防災マップの更新作業を行い、全世帯に配付

□河川等監視カメラシステム構築事業（2 億 5,700 万円）

- ・河川、ため池等（24 か所）に監視カメラを設置し、
常時監視体制を構築

□メイプル耶馬サイクリングロード活性化事業；598 万円

- ・災害復旧による全線開通記念イベント、サイクリングマ
ップ作成、サイクルガイド養成



監視カメラシステムのイメージ

□道の駅耶馬トピア整備事業（1 億 2,428 万円）

- ・青の洞門・羅漢寺 IC に隣接する耶馬トピアの駐車場、EV スタンド、休憩室、レンタサ
イクル施設の整備

□八面山振興施設整備事業（4,937 万円）

- ・八面山山頂の展望台、山頂トイレ整備工事、ギ木ベンチ等更新
工事

□多子世帯放課後児童クラブ利用料助成事業；554 万円

- ・放課後児童クラブの保護者負担金について、第 2 子（半額）、
第 3 子以降（全額）助成する。今年 10 月から実施、助成の上
限；負担金の運営費相当分（3,000 円）／人



児童クラブの活動の様子

□看護師確保対策事業；300 万円

- ・市内医療機関への就職を条件に、中津ファビオラ看護学校が行う学生への就学支援に
対する補助（30 万円×10 名分）

□養護支援強化事業（20 万円）

- ・産後うつ等により児童の養育が困難な場合に、日中預かりや宿泊による養育者の一時
的な休息を図る。

□病児保育事業；1,666 万円

- ・4 月 15 日（予定）から、「のまさ小児科」（東蛸瀬町）にて
病児保育を実施

- ・乳幼児から小学生まで、定員 5 名／日



病児保育事業「のまさ小児科」

□予防接種事業；2,159 万円

- ・子どものインフルエンザ予防接種（1,000 円⇒2,000 円／回）、おたふくかぜ予防接種（小
学校就学前 1 回を追加）の助成を拡大
- ・高齢者肺炎球菌の定期接種（65 歳から 5 歳刻み）に係る経費の助成
- ・風しん抗体検査及び予防接種（39 歳から 56 歳男性）に係る経費の助成

□子ども医療費助成事業；3 億 4,784 万円

- ・中学生までの子ども医療費を助成
- ・今年 7 月から小・中学生の通院につ
いても助成

□児童福祉施設整備事業；4,033 万円

- ・大幡児童クラブ、北部児童クラブの
新築工事費等

	拡 大 前	拡 大 後
助成対象経費	保険適用の範囲内の医療費	
助 成 内 容	・市内に住所のある就学前の子ども の通院及び入院費 ・市内に住所のある中学生までの子 どもの入院費	・市内に住所のある中学生までの全 ての子どもの通院及び入院費
自 己 負 担 金	・自己負担なし （小中学生の通院については助成対 象外）	・小中学生の通院について、同月内 で 1 医療機関 1 日 500 円

□老人ホーム解体事業（4,332 万円）

- ・旧豊寿園（普通養護老人ホーム）の解体

□外国人労働者受入支援事業；30 万円

- ・ベトナム実習生向け日本語教室（年間 6 回・90 分、定員 20 名）
- ・事業所向けベトナム語教室（年間 12 回・60 分、定員 20 名）

□商店街にぎわいづくり支援事業：150 万円

- ・商店街振興組合等が行う新たなイベント等に対する補助（補助率 1/2、上限 30 万円）

□畑地化推進事業（320 万円）

- ・小規模農業者のミニハウス施設の導入支援

□企業等農業参入推進事業（330 万円）

- ・市内の法人等の農業参入に係る農業用機械等の導入支援

□宮永角木線街路工事（1 億 3,500 万円）

- ・スーパー金枝～闇無浜神社間の道路整備、用地購入、建物補償

□（都）外馬場鎗矢堂線街路工事（3,000 万円）

- ・県が実施する牛神交差点～小楠小学校間の用地購入、建物補償に対する市負担金（事業費 3 億円の 10%）

□小中学校パソコンリース事業（1 億 4,030 万円）

- ・児童、生徒の情報活用能力を育成するため、小中学校にタブレットパソコンを導入

□鶴居小学校施設長寿命化改良工事（1 億 2,830 万円）

- ・老朽化の著しい管理棟の大規模改修工事

□豊陽中学校施設大規模改造事業（1 億 2,232 万円）

- ・老朽化の著しい教室棟の大規模改修工事

□緑ヶ丘中学校校舎増築事業（4,718 万円）

- ・児童増加による教室不足を解消するため新校舎（RC 造 2 階、1,300 m²）を増築

- ・実施設計委託、プレハブ借上料、工事請負費

□公民館整備事業（1,737 万円）

- ・北部公民館の雨漏り防止対策工事、大幡コミュニティーセンターの施設改修

□三光公民館整備事業（834 万円）

- ・実施設計委託

□西谷地区公民館整備事業（353 万円）

- ・実施設計委託、耐震診断

□和田コミュニティーセンター建設事業（2 億 6,926 万円）

- ・建物本体工事（消防団詰所含む）、外構工事、屋外設備に係る実施設計

□体育施設整備事業（1,165 万円）

- ・米山テニスコートのトイレ改修、三光運動公園テニスコート人工芝補修工事



日本語学校の様子



宮永角木線の工事区間



大規模改修が実施される鶴居小



改築される西谷地区公民館



補修される三光テニスコート

2. 条例の制定、一部改正

- 中津市公共施設等整備基金設置条例
 - ・公共施設の老朽化に伴う整備、補修等の財源として基金を設置し、持続可能な財政運営を図る。(H31 年度当初予算で 1 億 1,803 万円を積立)
- 中津市手話言語の普及と障がいの特性に応じたコミュニケーション手段の利用の促進に関する条例
 - ・地域で支え合い、誰もが安心して暮らすことができる共生のまちづくりを推進する。
- 中津市企業立地促進条例の一部改正
 - ・企業立地助成金の対象企業として経済産業省が選定する「地域未来牽引企業」を追加し、さらなる企業誘致を目指す。
- 中津市体育施設条例の一部改正
 - ・耶馬溪運動場を月曜日も利用できるようにする。
 - ・総合体育館に設置するクライミングウォールの使用料を定める。(大人 210 円/時間)
- 中津市民病院事業及び診療所事業の設置等に関する条例の一部改正
 - ・診療科目に「腎臓内科」を追加する。(4 月から 2 名体制で診療開始)



3. 請願

- 種子法廃止に伴う万全の対策を求める請願書（不採択）
 - ・国や県の事務の執行に関する請願書は、国や県に提出すべきものであるとの理由により、不採択となりました。



4. 人事案件

- 中津市教育長の任命
 - ・3 月末をもって辞任する廣畑教育長の後任として、
(現) 教育次長兼学校教育課長の栗田英代（満 58 歳）を任命することに同意

3 月議会の一般質問の概要

■私は、一般質問で以下の項目について執行部の考え方を質しました。

1. 外国人材の受入れ・共生に向けて
 - ①外国人労働者の実態把握の現状
 - ②市内で発生している外国人労働者に対する苦情
 - ③総合的対応策における市が担う施策や負担額
2. サービス業誘致による雇用の拡大
 - ①映画館の立地協定に至る経過
 - ②立地における会社側の支援要請



3. 中津市史の編さん

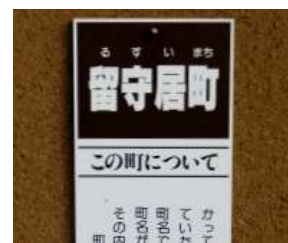
進捗状況、編さん組織の立上げ時期と完成予定年度

4. 城下町の旧町名の復活の取り組み

進捗状況と今後の取り組み

5. 小中学生の遠距離通学費の無償化

検討状況と見直しの時期



1. 外国人材の受入れ・共生に向けて（抜粋）

〔情勢〕大分労働局がまとめた 2018 年の県内の外国人労働者数（H30 年 10 月末現在）は、2017 年同期比 14.6%増の 6,254 人で、2007 年に届出が義務化されて以降、最多となり、6 年連続で過去最高を更新しました。雇用情勢の改善や国が推進する高度外国人材、留学生らの受け入れが進んでいること等が要因と考えられます。

（1）外国人労働者の実態把握の現状

＜質問＞実際に中津市内で就労している外国人労働者の実態（人数、業種、国籍、居住校区・地区、日本語力、生活習慣の会得等）を市としてどのように把握しているのか伺います。

【答弁】市では、転入や転出に伴う住民異動の手続きにより、在留外国人の実態を把握しています。把握している内容は、人数、国籍、年齢、住所地となります。

平成 30 年 12 月末現在の外国人人口は 1,396 人、3 年前と比較して約 2 倍となっています。国籍別ではベトナムが最も多く、380 人（全体の 27.2%）、次いでインドネシアが 291 人（同 20.8%）、韓国が 196 人（同 14.0%）、中国が 189 人（同 13.5%）となっています。

また、住所地別では北部校区が最も多く 295 人、次いで豊田校区が 186 人、小楠校区が 180 人となっています。

なお、日本語能力や生活習慣への理解については把握しておりません。

国籍別	男	女	計	率
ベトナム	240	140	380	27.2
インドネシア	260	31	291	20.8
韓国	93	103	196	14.0
中国	69	120	189	13.5
フィリピン	27	73	100	7.2
マレーシア	52	6	58	4.2
ブラジル	15	11	26	1.9
朝鮮	14	8	22	1.6
カンボジア	9	6	15	1.1
その他	78	41	119	8.5

平成30年12月31日現在

（2）市内で発生している外国人労働者に対する苦情

＜質問＞答弁にあったように、私の住んでいる北部校区では約 300 人もの外国人労働者が住んでいます。

最近、ゴミの分別ができない。大声で騒ぐ。自転車の無灯火運転。上半身裸で外を出歩く。女子高校生を追いかける。畑の野菜や果物を持ち去るなどの被害があり、近所の方もその場に出くわしても、怖くて注意できなかったと聞いています。

市は、トラブルの解消に向けて、受入れ企業とどのように連携しているのか伺います。

【答弁】市では、地域でのトラブルについて、アパートの管理者や雇用主である企業に対して指導をお願いし、改善に努めています。

また、企業や監理団体からの依頼により、防災やゴミの捨て方等についての説明・指導を行っています。警察においても同様に自転車の交通ルールや防犯対策等の指導を行っているとしています。



NHK ニュースより

（３）総合的対応策における市が担う施策や負担額

＜質問＞外国人労働者への苦情がある一方、入管法の改正によって今後もさらに増加と言われている外国人との共生社会の実現に向けた市の取り組みは。

【答弁】地域住民、外国人双方の声を聴きつつ、誰もが暮らしやすい地域社会づくり、生活サービス環境の改善、円滑なコミュニケーションの実現、そして、働きやすい職場環境づくりに向けた取組を進めていきたいと考えています。具体的には、ホームページ、ゴミの分別情報、母子健康手帳、防災に関する情報等の多言語化や日本語教室の開催等の取り組みを行っていきます。

２．サービス業誘致による雇用の拡大（抜粋）

〔情勢〕１月 24 日、映画興行のセントラル観光は、中津市三光佐知のイオンモール三光内に「セントラルシネマ三光」を建設すると発表しました。8 スクリーン（総席数 1,178）のシネマコンプレックスで、来年３月までにオープンの予定としています。



セントラルシネマ三光の整備イメージ図

この 9 年間、中津市を含む県北地域や隣接する福岡県東部の京築地方には映画館がなく、中津市や近隣の住民にとって待望の施設誕生となります。

（１）立地における会社側の支援要請

＜質問＞中津市企業立地促進条例による助成措置の対象となる事業者は、製造業をはじめとする 8 業種と BPO オフィス業、地域経済牽引企業となっており、今回の映画館は、この条例による助成措置の対象外となっています。

今回のセントラル観光による映画館の立地では、約 12 億円の投資、45 人の雇用創出、年間 30 万人の観客動員による消費拡大が見込まれ、地域経済への波及効果・市民生活の質の向上に寄与するものと考えます。そこで、これまでの進出企業と同様に、何らかの財政支援をすべきと考えますが如何ですか。

【答弁】市として、必要な財政的支援は行っていきたいと考えております。

具体的には、これまでの立地企業に対する支援と同様に、投資や雇用に対する助成をすることになりますが、それも映画館のオープン後となりますので、条例を改正するか、要綱を策定するか、今後検討していきたいと考えています。

３．中津市史の編さん（抜粋）

〔情勢〕現在の中津市史は、昭和 40 年 5 月に昭和の合併 30 周年記念、市制 30 周年記念として発刊されて 54 年が経過をしております。平成の合併後の新市エリアを網羅する市史は昭和 2 年に発刊され、昭和 47 年に復刻版が出た下毛郡誌しかありません。

他市の例を見ると、市史の発刊には 7 年から 10 年といった長期的な発刊計画を立てて進めているところがほとんどです。

平成 23 年 9 月議会における私の質問に対し、「市史の発刊については、これまでも市制何十周年といった区切りのよい年に発刊してきた。よって、合併後 10 周年や 20 周年、市制 90 周年または 100 周年といった区切りの年が一つの目安になる。市としても、中津市史発刊に向けて取り組んでいきたい。」と答弁しています。



(1) 進捗状況、編さん組織の立ち上げ時期と完成予定年度

＜質問＞今年、中津市は市制 90 周年を迎えます。

市史編さんをいつから始めるのかを具体的に決めないと、いつまでたっても出来上がらないと考えます。

市制 100 周年までに発刊するとすれば、実作業時間はすでに 10 年を切っています。そこで、編さん組織の立ち上げ時期と完成予定年度について伺います。

【答弁】平成 27 年に市制施行(昭和 4 年)以降の中津市の出来事について、市民にわかりやすいよう年表形式でまとめた「中津市制年史」を発行しました。

一方、「学術的な歴史資料」としての市史は、作成にかかる期間も 5 年～10 年以上と長かかることから、多額の予算を必要とすることが予想されます。また庁内において編纂に携わる組織の設置も必要となります。歴史を考証し記録することの重要性は理解していますが、現状は、人口減少をはじめとする喫緊の課題に資源を集中して対応せざるを得ない状況であると判断しており、現時点において、市史編さんに着手する時期等は未定です。



4. 小中学生の遠距離通学費の無償化（抜粋）

〔情勢〕平成 30 年 6 月議会において、旧下毛地域の遠距離通学をしている児童・生徒の中で、保護者負担が 0 円であったり、月 1,000～2,000 円を負担しているなどの保護者負担の学校間、学校内格差が生じていることが明らかになりました。

(1) 検討状況と見直しの時期

＜質問＞平成 30 年度の旧下毛地域の小中学校の遠距離通学費の補助額と無償化するのに必要な金額はいくらですか。

【答弁】公共交通機関利用(平成 30 年度決算見込額)の遠距離通学費の補助額につきましては、小学校が約 28 万円、中学校が約 23 万円となっています。

無償化するのに必要な予算額(現在の保護者負担額)は、小学校が約 14 万円、中学校が約 8 万円となっています。

＜質問＞通学にお金がかかる地域に移住、定住促進を図ることは非常に難しいと思います。過疎化対策は待ったなしです。今年度より実施すべきと考えますが如何ですか。

【答弁】遠距離通学の現状ですが、学校統廃合に伴う場合は、スクールバスを配置し、通学手段の確保や通学費の無償化を行なっています。



耶馬溪地区のコミュニティバス

一方、学校統廃合以外で公共交通機関(路線バスやコミュニティバス)を利用する児童・生徒については、平成 28 年度の改正で、それまで小学生は通学費の 2/3 補助を、月 1,000 円を超える額すべて補助に、中学生は月 6,600 円を超える額について補助をしていたものを、月 2,000 円を超える額すべて補助することとしました。

現時点においては、現状の制度を維持する方針とし、必要性が生じれば、これまでどおり、制度のあり方、施策の効果や制度等を総合的に勘案し、適正な方法を考えていると思っています。

活動日誌 主な活動の一部をご紹介します。

月 日 曜日	活 動 内 容
1月2日(水)	地元平成会新年互礼会
1月4日(金)	新年職場あいさつ回り
1月6日(日)	当選祈願(太宰府天満宮)
1月8日(火)	会派打ち合わせ、自治労大分県本部新春旗開き
1月11日(金)	中津商工会議所賀詞交換会
1月12日(土)	大塚まさとし後援会市政報告会、明蓮寺御正忌報恩講
1月13日(日)	大塚町自治会初寄り総会、中津市消防団出初式
1月14日(月)	中津市防災講演会
1月16日(水)	市議会議会運営委員会
1月19日(土)	社民党県連合新春旗開き、北部校区なぎさサロン
1月20日(日)	新大塚町自治会総会、米山町初寄り総会、平和運動センター新春旗開き
1月22日(火)	北部校区防災士協議会役員会
1月23日(水)	連合大分北部地域協議会新春旗開き
1月24日(木)	中津未来塾研究成果発表会
1月25日(金)	建築士会中津支部新年会
1月26日(土)	中津市職員退職者会理事会、防災士フォローアップ研修会
1月27日(日)	東西蠣瀬町自治会総会
1月29日(火)	終末処理場周辺環境整備・地元説明会
1月31日(木)	市議会企業誘致及び地域活性化研究会
2月2日(土)	地元平成会2月例会・新年会
2月4日(月)	議会運営委員会、臨時市議会の招集、全員協議会
2月7日(木)	自治労大分県本部臨時大会
2月8日(金)	市議会第1回臨時議会
2月10日(日)	八社神社お焚きあげ、薬師寺御正忌報恩講
2月13日(水)	3月議会招集、議案発送
2月14日(木)	議案質疑受付開始、請願締切、一般質問締切
2月15日(金)	一般質問打合せ、米山町自治会と市長との懇親会
2月16日(土)	チャリティーコンサート、城下町中津ひなまつり、北部校区なぎさサロン
2月17日(日)	地区防犯パトロール
2月18日(月)	議会運営委員会、会長会
2月19日(火)	中津市議選立候補者事前説明会
2月20日(水)	3月議会開会、議案質疑締切、3月議会議案質疑通告
2月21日(木)	新大塚町自治会と市長との意見交換会
2月23日(土)	大塚まさとし後援会事務所開き
2月26日(火)	3月議会一般質問(1日目)
2月27日(水)	3月議会一般質問(2日目)
2月28日(木)	3月議会一般質問(3日目)、議会運営委員会
3月1日(金)	2019春闘勝利・統一地方選勝利総決起集会
3月3日(日)	馬場はやし選挙事務所開き
3月5日(火)	北部校区防災士協議会研修会
3月7日(木)	3月議会議案質疑
3月8日(金)	耶馬溪につぼん酒をつくる会理事会、城北中学校卒業式
3月9日(土)	北部校区なぎさサロン役員会
3月10日(日)	新大塚町自治会役員会
3月11日(月)	3月議会議案質疑
3月12日(火)	3月議会常任委員会(厚生環境・産業消防)
3月13日(水)	3月議会常任委員会(総務企画・教育建設)
3月16日(土)	北部校区なぎさサロン
3月17日(日)	耶馬溪につぼん酒をつくる会直会
3月19日(火)	議会運営委員会、3月議会自由討議
3月20日(水)	北部小学校卒業式
3月22日(金)	3月議会最終日
3月23日(土)	新大塚町青壮年会平成会総会



大塚後援会市政報告会



新大塚町自治会総会



城下町中津のひなまつり



奥塚市長との意見交換会



大塚後援会事務所開き



北部校区防災士協議会

◆活動報告は、ホームページに、詳しく掲載しています。

<http://www.m-ohtsuka.com/> 又は大塚正俊のツイッターで検索して下さい。

編集後記(ひとりごと) 梅の花が咲き始めると毎年やってくる花粉症との闘いも、ようやく落ち着いてきました。今年は、花粉の量が多くて、初めて発症した方も多いと聞きます。花粉症は、地震と一緒に、前触れもなく突然やってきます。(まさとし)